

イタリアにおける単回投与の関節機能改善剤「HyLink®」新発売のお知らせ

生化学工業株式会社（本社：東京都千代田区、以下「生化学工業」）は、単回投与の関節機能改善剤「HyLink®（ハイリンク）」について、2019年3月21日（現地時間）にMDM社（MDM S. p. A. 本社：イタリア ロンバルディア州、以下「MDM社」）を通じてイタリアにおける販売を開始しましたので、お知らせいたします。

「HyLink®」は、生化学工業独自の架橋技術を用いて創製した架橋ヒアルロン酸ゲルを主成分とし、2018年6月にCEマーク*認証を取得した単回投与の関節注射剤（変形性膝関節症を適応症とする医療機器）です。高い粘弾性を持つ架橋ヒアルロン酸ゲルが膝関節腔内に長く残留するため、1回の投与で26週間の疼痛抑制効果を発揮します。

MDM社は、神経内科領域や整形外科領域に強みを持ちイタリア全土に販売網を有する製薬会社であり、生化学工業と2003年に独占販売契約を締結し、複数回投与の関節機能改善剤「SUPARTZ®」を販売しています。イタリアのヒアルロン酸製剤市場は高齢者人口の増加に伴い、着実に拡大し続けていることから、「SUPARTZ®」に加えて新たに「HyLink®」を販売することで、市場における更なるプレゼンス強化を図っていきます。

生化学工業は、引き続き「SUPARTZ®」及び「HyLink®」の製造販売元として学術情報提供等を通じてMDM社の販売促進活動を支援し、両社で患者の方々の生活の質（QOL: Quality of Life）向上に貢献してまいります。

*CEマーク：製品をEU加盟国へ輸出する際に安全基準条件を満たすことを証明するマーク

<HyLink® 製品写真>



<変形性膝関節症について>

膝関節内の軟骨が摩耗することで、関節組織が変性し炎症や痛みが生じる疾患です。軟骨の擦り減りが進むと、骨と骨が直接接触するため、関節を動かしたときに強い痛みが生じます。発症には加齢、肥満、外傷、過度な運動、遺伝的素因などが関連していると言われています。

<生化学工業について>

生化学工業は、糖質科学を専門分野とする研究開発型の製薬企業です。1947年の創業以来、糖質科

学の可能性に着目し、運動器疾患や眼科疾患領域において独創的で有用な医薬品・医療機器を創製し続けています。また、医薬品の販売部門を持たず、研究開発と製造に特化したビジネスモデルのもと、それぞれの国や製品領域で強みを持つ会社と販売提携することでグローバルに製品を展開し、世界の人々の健康で心豊かな生活に貢献しています。詳しい情報については、www.seikagaku.co.jp をご覧ください。

<MDM 社について>

MDM 社は、1971 年創業の製薬会社であり、イタリア全土への販売網を有し、革新的製品を展開しています。特に神経内科領域、整形外科領域に強みを持ち、製品を販売しています。詳しい情報については、www.mdmspa.com をご覧ください。

以上

本件に関するお問い合わせは次にお願ひします。

生化学工業株式会社 総務部 I R ・ 広報担当

TEL. 03-5220-8950

<注意事項>

このプレスリリースには、経営戦略、業績見通し等の将来に関する記述を含んでいます。これらの記述は、生化学工業株式会社が現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいており、リスクや不確実性を含んでいます。実際の結果等は、様々な要素によりこれらの記述と大きく異なる可能性があります。また、このプレスリリースに含まれている医薬品等（開発中のものを含む）に関する情報は、宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。